

土浦平和の会

ニュースNO・92 2000年7月

発行 土浦平和の会
事務局 土浦市神立町2664-2
TEL 31-9122

台風一過、行進日和、2000年平和行進

土浦コース 龜城公園～荒川沖駅に参加して！

乙戸南 小澤則光



平和行進が土浦に近づくのとタイミングを合わせるように、雨風共に強烈な台風3号が関東地方に接近中でした。これはいささか強烈な助っ人と一緒になるなど覚悟して当日を迎えました。しかし3号君は7月8日の午前には速度を上げて太平洋岸を北上し、石岡からの行進団が亀城公園に到着する昼頃には東北地方に去ってしまいました。乱暴な助っ人とのデイトも面白うだと半分くらいは思っていたので、肩すかしを食つてしまいちょっと拍子抜けしました。しかし天気は台風一過でからりと晴れ上がり、湿気が少ない上に余波の風があつて行進には最高の日和となりました。

新日本婦人の会の皆さんのおいしいおにぎりをいただきながらの交流集会を終えて、いよいよ出発。沿道の商店の皆さんにチラシを配布しながら風の中を歩くのは心地よいものでした。右手の高台に市役所を見ながら緩い登りとなっている新しい道路を歩いている時、随分むかし、労働組合の代表として千葉から東京への1泊2日の平和行進に参加した時のことを思い出していました。あの時はとにかく暑かった、そしてほこりっぽい砂利道がまだ有ったような気がする。しかしあの時には社会党の人が通し行進者として参加していたんだっけ。これから平和運動への新しい参加者を増やすにはどうしたらいいのだろう。などと思いながらいばらきコープ小岩田店に到着。冷たい飲み物の暖かいサービスに一息入れました。

後半の行進は大半が自衛隊霞ヶ浦補給処に沿った道。フェンスの向こうは先が見えない位に広々と芝生が続き、点在する大きな建物のそばにシートをかぶった大砲やヘリコプター等が見える。これは憲法第9条で「保持しない」と規定した「陸海空軍その他の戦力」そのものではないか。ここで憲法の授業をやつたら今の子供達はこの現実をどう受けとめるのだろうか。憲法と現実とのこの大きな乖離。正面から夕方の強い日差しを受けながら憲法を現実に合わせてはいけない。そのためには自分が参加するのか精一杯では駄目だな、等と思いつつ歩いている内に、終点の荒川沖駅東口に到着しました。 終り

行事ごよみ

- 7・8、9 日本平和委全国大会（横浜）
- 7・15 コープ平和のつどい（土浦市民会館）
- 7・29 平和の会理事会
- 8・12 すいとんを食べる会（コープ小岩田店）
- 8・15 終戦記念日を考える8・15市民のつどい
土浦まちかど蔵 大徳



終戦記念日を考える 8・15市民のつどい

- に誘い合って参加しよう
- とき 8月15日（火） 午後 1時～3時半
- ところ まちかど蔵 大徳 土浦市中央1丁目中城通り
- おはなし 鶴田重郎さん
まちかど蔵所長
すいとんが用意してあります